感動をもたらすソリューションを
40th anniversary

平成25年3月期
第2四半期決算短信補足説明資料

CUBE SYSTEM
株式会社キューブシステム

平成24年10月29日

平成25年3月期　第2四半期決算業績概況（連結）

CUBE SYSTEM

I can do "IT" right

【目次】

Ⅰ.	連結財務諸表	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
Ⅱ.	主要な経営指標の推移	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
Ⅲ.	品目・業種別状況	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
Ⅳ.	主要顧客別売上高推移	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
Ⅴ.	経営トピックス	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
Ⅵ.	通期業績見通し	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17

Ⅰ－1. 連結損益計算書　概要

連結業績　受注回復により売上高が増加

◆　金融業向けシステムインテグレーション・サービスの売上増

	23/9	24/9	増減	前年同期比
売上高	4,055	4,476	＋421	＋10.4%
営業利益	264	264	＋0	＋0.1%
営業利益率	6.5%	5.9%		
経常利益	260	246	△13	△5.3%
経常利益率	6.4%	5.5%		
第2四半期純利益	128	132	＋4	＋3.3%
第2四半期純利益率	3.2%	3.0%		

（単位：百万円）

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

（ 単位:百万円 ）

区分＼期別	20/9	21/9	22/9	23/9	24/9	前年同期比
売上高	4,128	4,234	4,703	4,055	4,476	＋10.4%
売上原価	3,403	3,558	3,904	3,387	3,812	＋12.5%
売上総利益	724 （17.6%）	676 （16.0%）	798 （17.0%）	667 （16.5%）	664 （14.8%）	△0.5%
販売費及び一般管理費	422	410	429	403	399	△0.8%
営業利益	302 （7.3%）	265 （6.3%）	369 （7.8%）	264 （6.5%）	264 （5.9%）	＋0.1%
経常利益	296 （7.2%）	290 （6.9%）	367 （7.8%）	260 （6.4%）	246 （5.5%）	△5.3%
第2四半期純利益	146 （3.6%）	154 （3.6%）	47 （1.0%）	128 （3.2%）	132 （3.0%）	＋3.3%

※ 括弧内の数字は売上高に対する各々の利益率を表しております。

● 要因分析

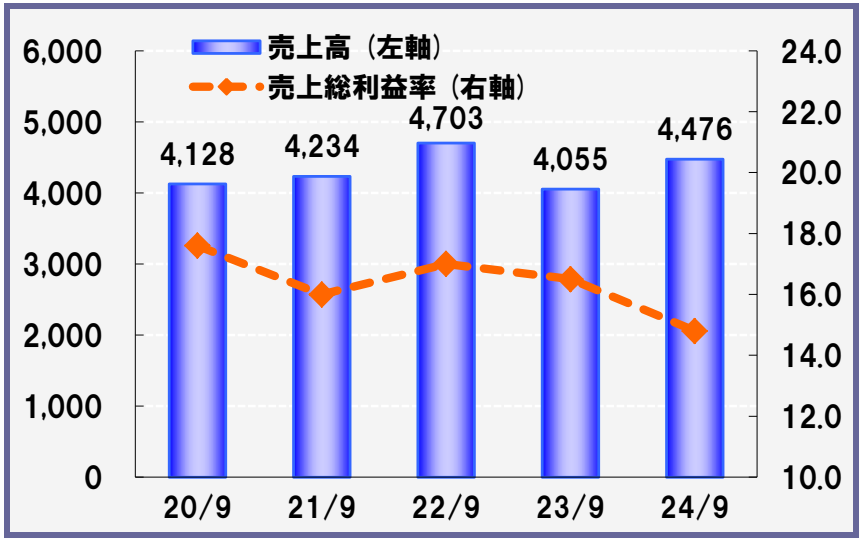
［ 売上高 ］　保険・銀行・公的金融機関向け案件の拡大により金融業を中心に増加

［ 売上総利益 ］　受注拡大する一方、顧客からの効率化要求も強くあり、売上総利益率が低下

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

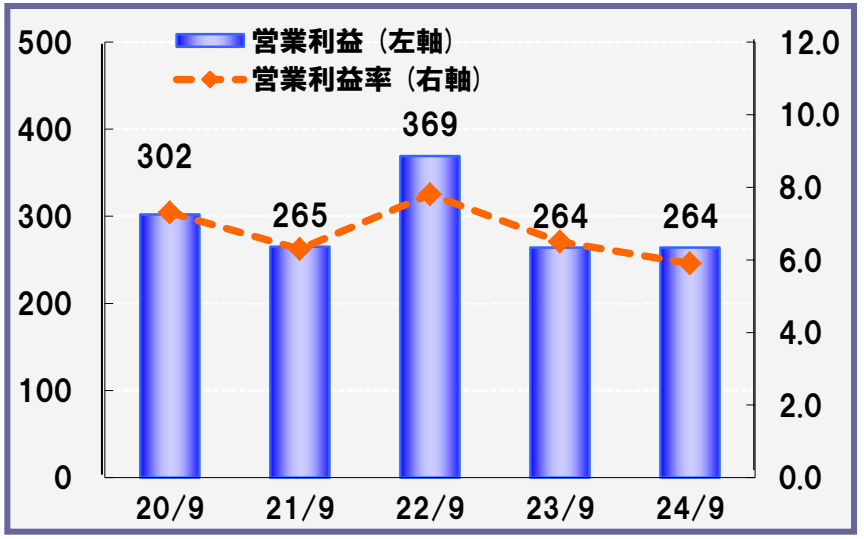
■ 売上高

（単位:百万円，%）



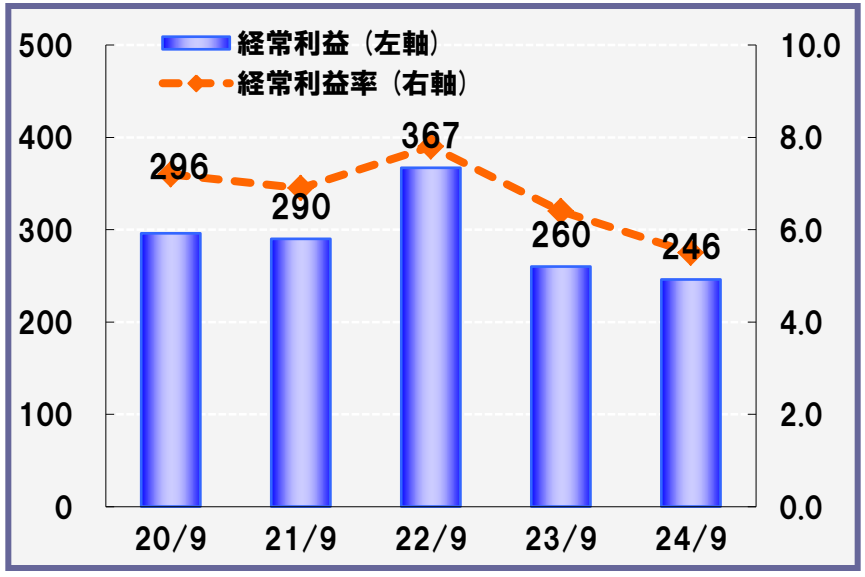
■ 営業利益

（単位:百万円，%）



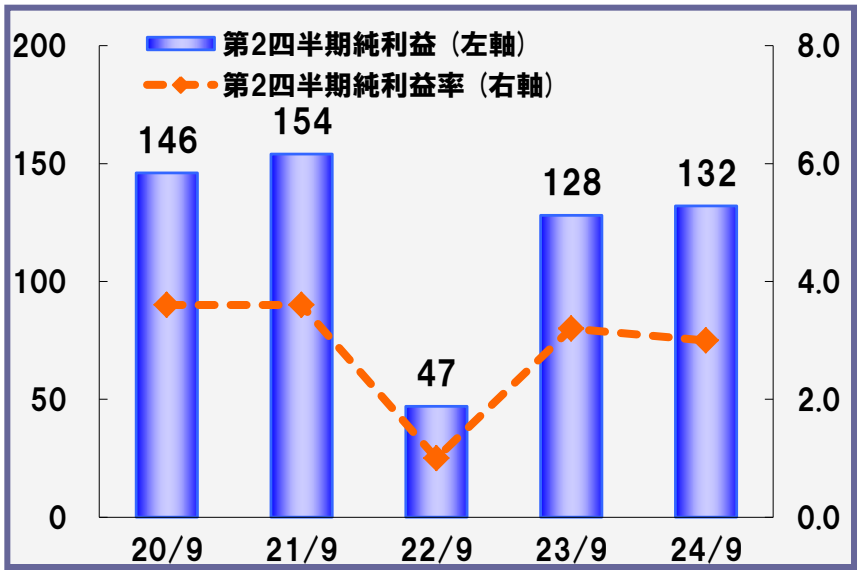
■ 経常利益

（単位:百万円，%）



■ 第2四半期純利益

（単位:百万円，%）



Ⅰ-2. 連結貸借対照表（資産の部）概要

（単位:百万円）

区分＼期別	24/6	24/9	前四半期増減	24/3
流動資産	4,541	4,793	＋ 251	4,615
現金及び預金	2,358	2,457	＋ 99	2,525
売掛金	1,509	1,631	＋ 121	1,559
有価証券	450	450	－	300
その他	224	254	＋ 30	230
固定資産	814	797	△ 16	832
有形固定資産	95	96	＋ 0	99
無形固定資産	3	3	△ 0	3
投資その他の資産	714	697	△ 16	729
資産合計	5,355	5,591	＋ 235	5,448

Ⅰ-2. 連結貸借対照表（負債純資産の部）概要

（単位:百万円）

区分＼期別	24/6	24/9	前四半期増減	24/3
流動負債	1,182	1,331	＋ 148	1,168
買掛金	394	398	＋ 4	415
短期借入金	280	280	－	280
その他	507	652	＋ 144	473
固定負債	346	346	△ 0	359
負債合計	1,529	1,678	＋ 148	1,527
株主資本	3,811	3,902	＋ 91	3,897
その他の包括利益累計額	△ 1	△ 6	△ 4	5
少数株主持分	17	17	＋ 0	17
純資産合計	3,826	3,913	＋ 86	3,920
負債純資産合計	5,355	5,591	＋ 235	5,448

Ⅰ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書　概要

(単位:百万円)

区分＼期別	23/9	24/9	24/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	1	223	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	93	△ 160	54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 125	△ 128	△ 125
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	△31	△ 67	29
現金及び現金同等物の期首残高	2,375	2,405	2,375
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,344	2,337	2,405

要因分析

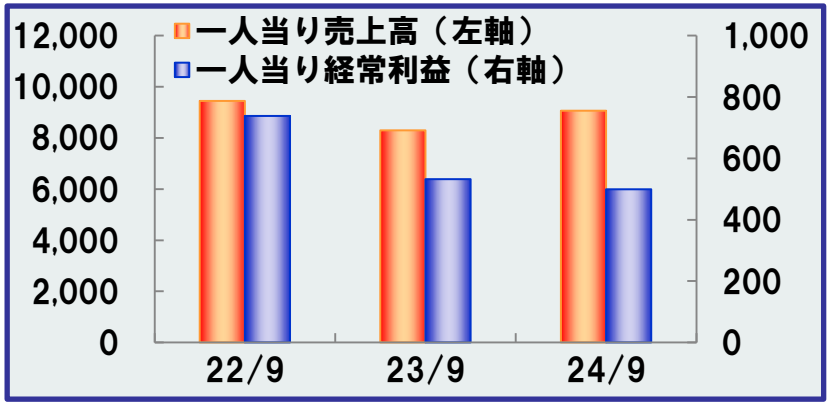
[　営業活動によるキャッシュ・フロー　]
税金等調整前四半期純利益の計上額246百万円及び引当金の増加額45百万円による資金増加、
売上債権の増加額72百万円による資金減少
[　投資活動によるキャッシュ・フロー　]
有価証券の取得150百万円による資金減少
[　財務活動によるキャッシュ・フロー　]
配当金の支払額127百万円による資金減少

Ⅱ．主要な経営指標の推移

（注）・一人当り売上高・一人当り経常利益には海外子会社の従業員数を含んでおりません。
・ROE・ROA・PER・PBRの各指標は四半期純利益金額を2倍にして算出しております。

■ 一人当り売上高・経常利益

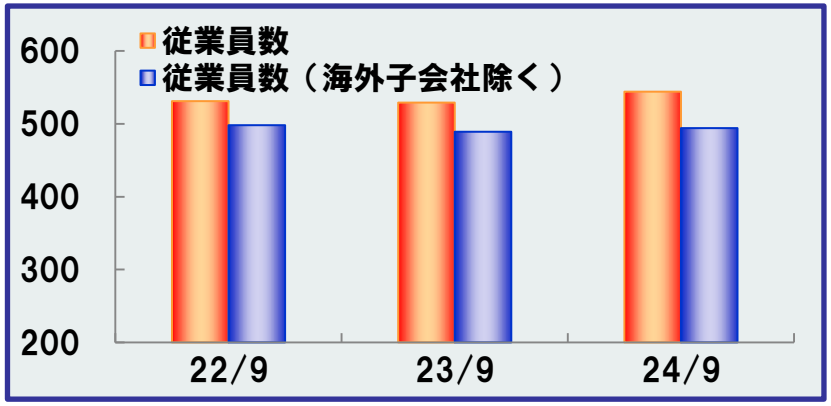
（単位：千円）



	22/9	23/9	24/9
一人当り売上高	9,443	8,293	9,061
一人当り経常利益	738	532	499

■ 従業員数推移

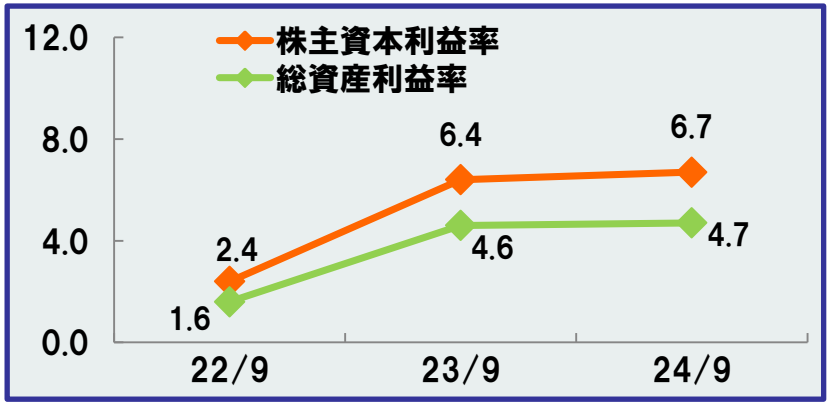
（単位：人）



	22/9	23/9	24/9
従業員数	531	529	544
従業員数（海外子会社除く）	498	489	494

■ 株主資本利益率・総資産利益率

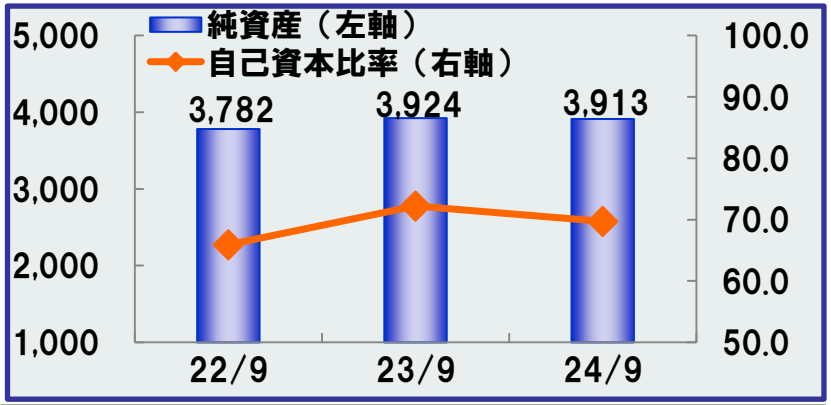
（単位：%）



	22/9	23/9	24/9
株主資本利益率（ROE）	2.4	6.4	6.7
総資産利益率（ROA）	1.6	4.6	4.7

■ 自己資本比率

（単位：百万円，%）



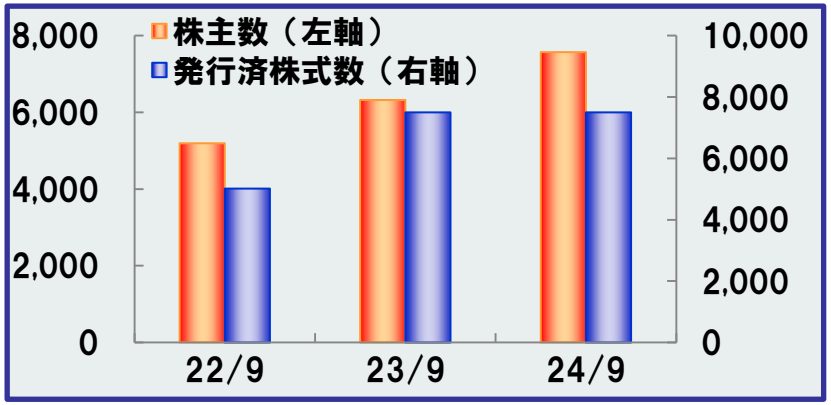
	22/9	23/9	24/9
純資産	3,782	3,924	3,913
自己資本比率	65.9	72.2	69.7

Ⅱ．主要な経営指標の推移

（注）
・発行済株式数には自己株式は含まれておりません。
・株式指標は平成24年3月期の株式分割に伴い、今期を基準として22/9を遡及しております。
ただし、発行済株式数のみ遡及は行なっておりません。

■ 株主数・発行済株式数

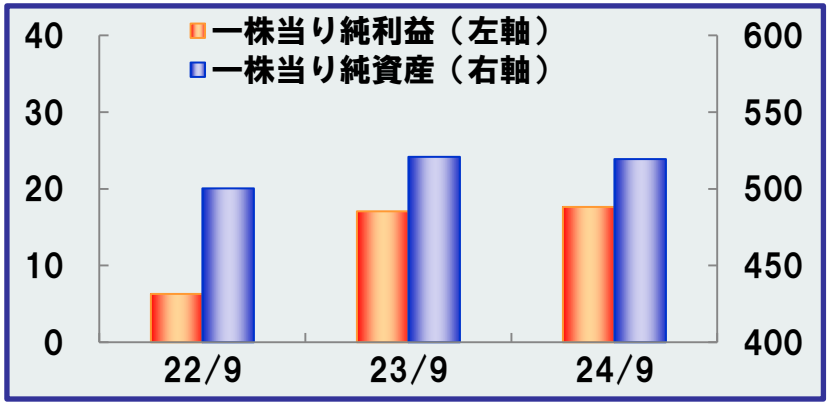
（単位：人，千株）



	22/9	23/9	24/9
株主数	5,194	6,323	7,570
発行済株式数	5,016	7,500	7,500

■ 一株当り指標

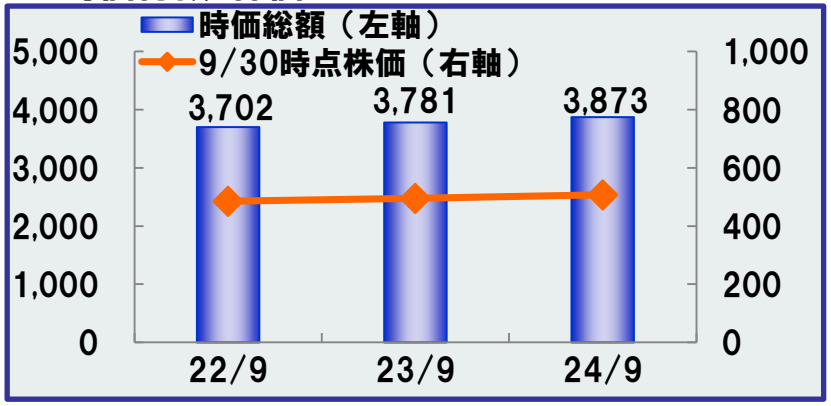
（単位：円 ）



	22/9	23/9	24/9
一株当り純利益（EPS）	6.30	17.07	17.64
一株当り純資産（BPS）	500.30	520.85	519.39

■ 時価総額・株価

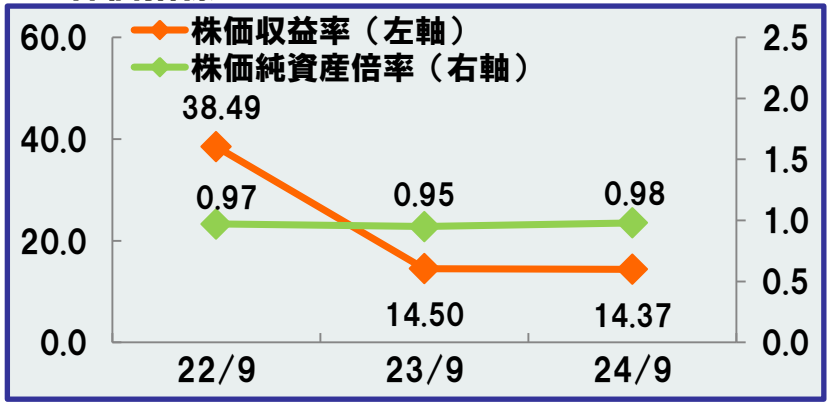
（単位：百万円，円）



	22/9	23/9	24/9
時価総額	3,702	3,781	3,873
株価	485	495	507

■ 株価指標

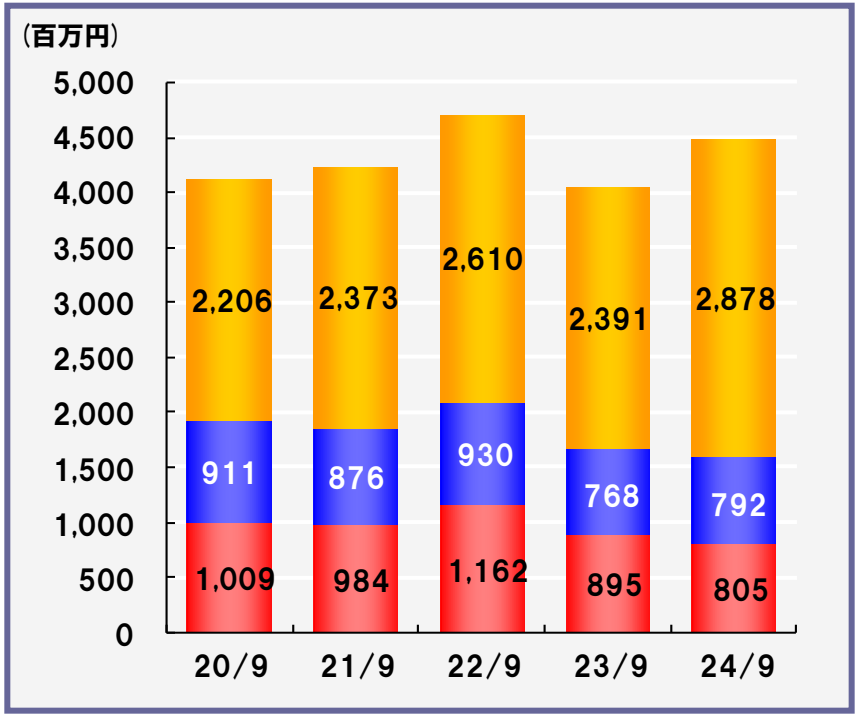
（単位：倍）



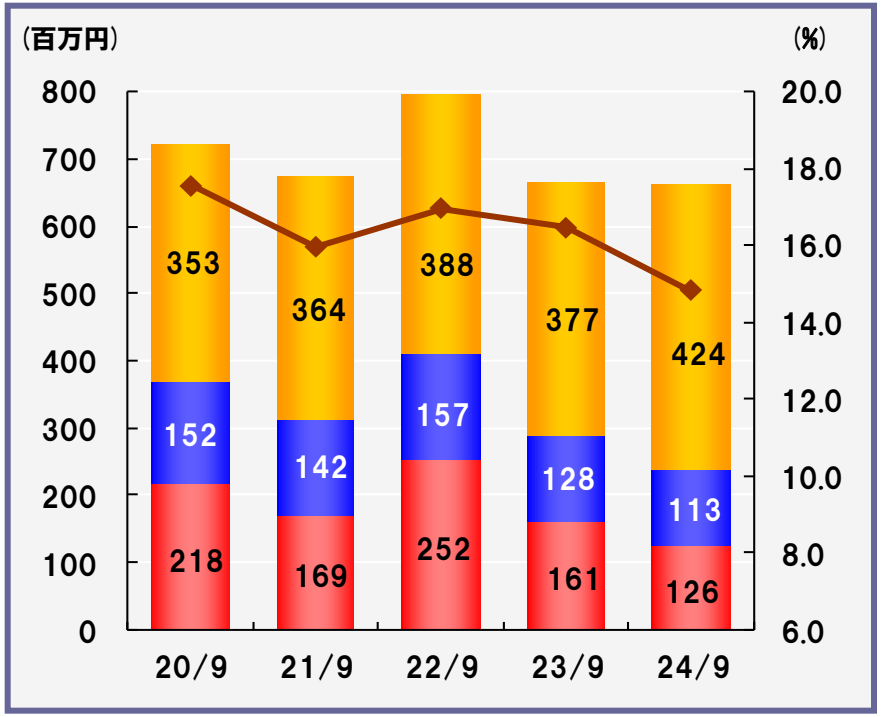
	22/9	23/9	24/9
株価収益率（PER）	38.49	14.50	14.37
株価純資産倍率（PBR）	0.97	0.95	0.98

Ⅲ．品目・業種別状況

■　品目（サービス）別売上高推移



■　品目（サービス）別売上総利益推移



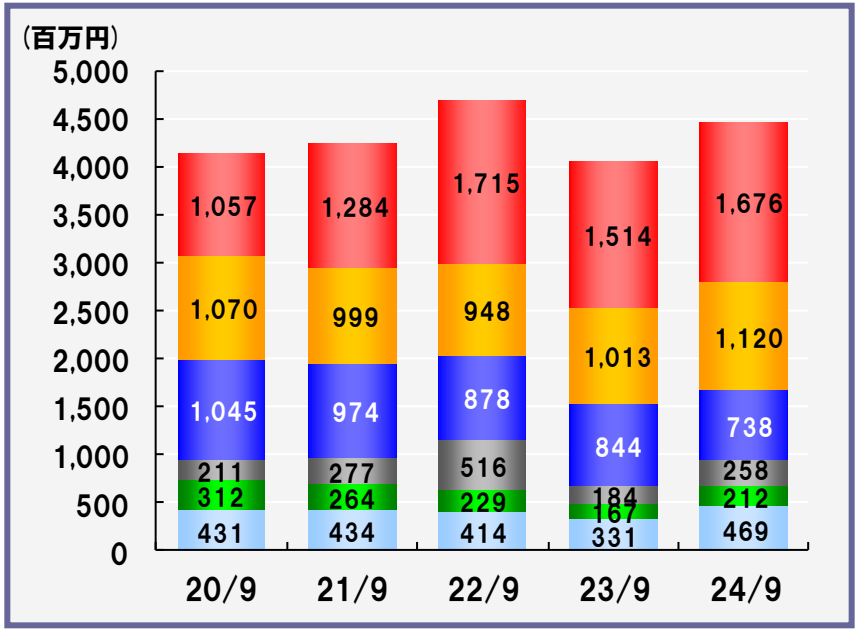
システムインテグレーション・サービス　システムアウトソーシング・サービス　プロフェッショナル・サービス　売上総利益率

（単位：百万円）

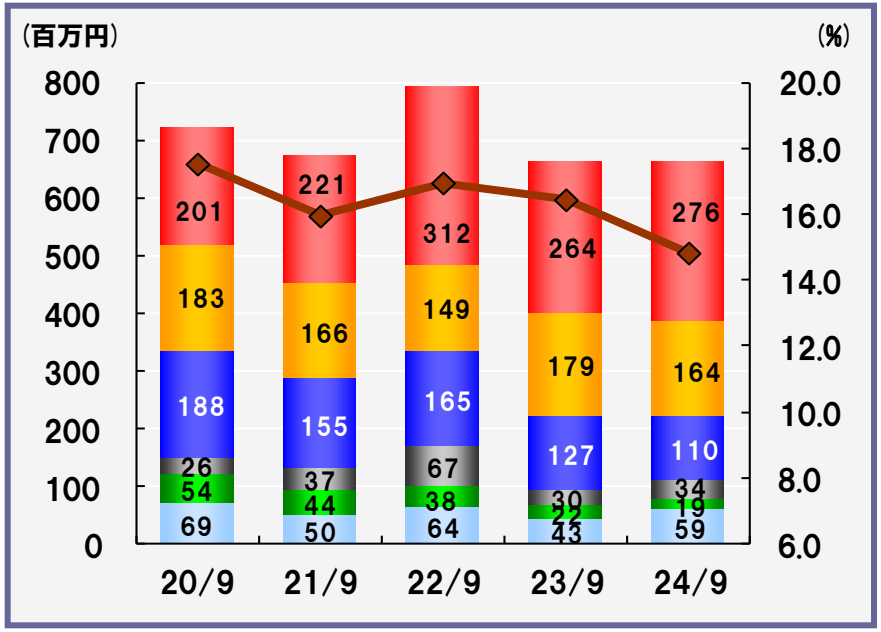
区分 / 品目（サービス）	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
システムインテグレーション	2,878	120.4%	424	112.5%	14.7%
システムアウトソーシング	792	103.2%	113	88.3%	14.3%
プロフェッショナル	805	89.9%	126	78.2%	15.7%
システムソリューション（合計）	4,476	110.4%	664	99.5%	14.8%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ 業種別売上高推移



■ 業種別売上総利益推移



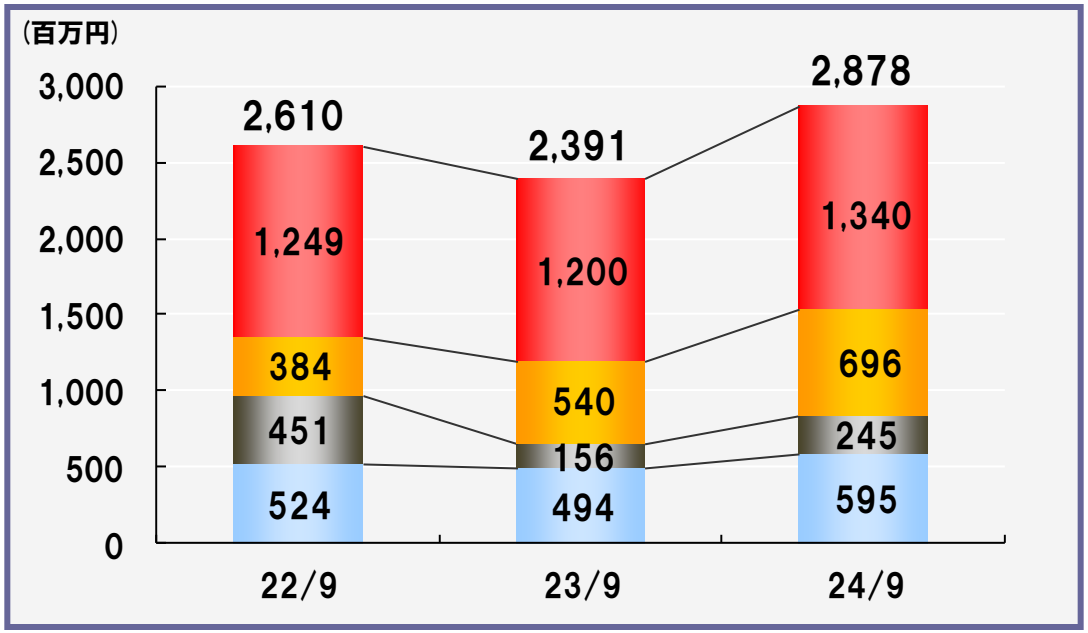
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金融業	1,676	110.7%	276	104.3%	16.5%
流通業	1,120	110.6%	164	91.8%	14.7%
通信業	738	87.5%	110	86.9%	15.0%
製造業	258	140.4%	34	111.3%	13.2%
官公庁	212	126.6%	19	90.1%	9.4%
その他	469	141.7%	59	135.4%	12.6%
合計	4,476	110.4%	664	99.5%	14.8%

Ⅲ．品目・業種別状況

■ システムインテグレーション・サービス（SIS）の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高、利益ともに増加～

・金融業における銀行向け案件および損害保険会社向け案件の拡大

・流通業における総合スーパー向け案件および生活協同組合向け案件の拡大

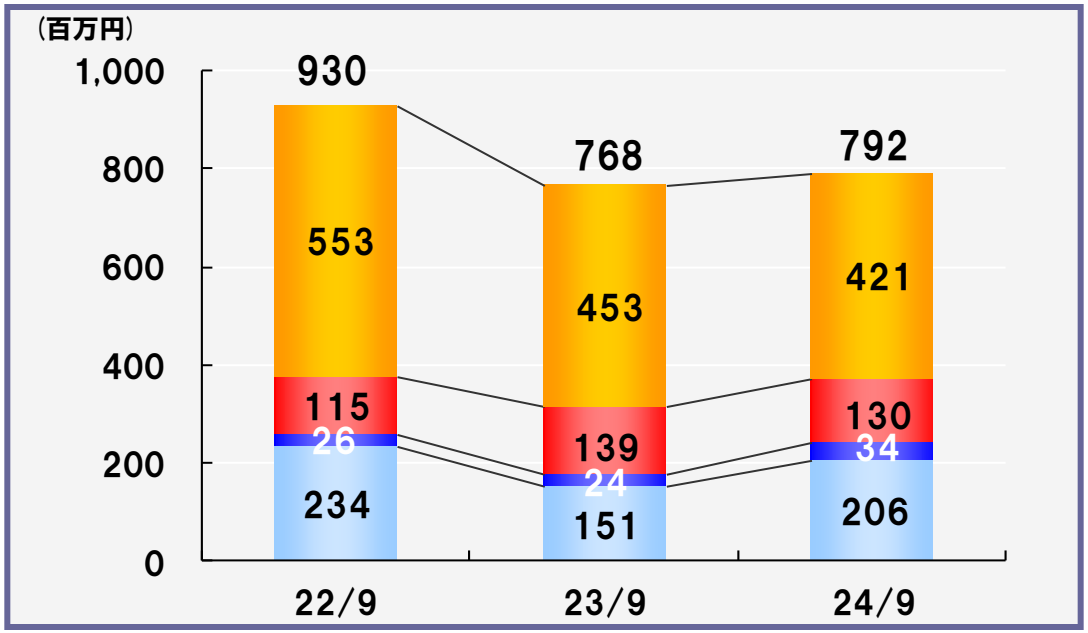
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金融業	1,340	111.7%	233	114.3%	17.4%
流通業	696	128.8%	103	109.6%	14.8%
製造業	245	157.3%	31	122.9%	12.9%
その他	595	120.5%	55	105.9%	9.3%
小計	2,878	120.4%	424	112.5%	14.7%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ システムアウトソーシング・サービス（SOS）の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高増加も利益が減少～

- 流通業におけるコンビニエンスストア向け案件の終了
- その他業種における教育機関向け案件の拡大

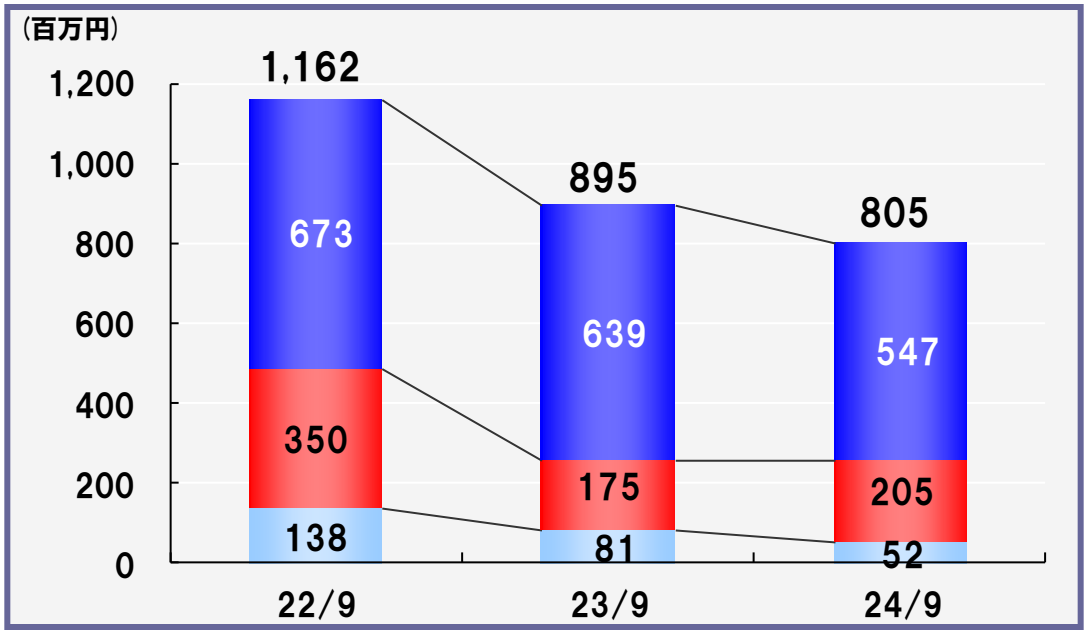
（単位：百万円）

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
流通業	421	92.9%	60	75.6%	14.4%
金融業	130	93.5%	18	71.9%	13.9%
通信業	34	142.2%	4	227.5%	14.0%
その他	206	136.6%	30	141.8%	14.6%
小計	792	103.2%	113	88.3%	14.3%

Ⅲ. 品目・業種別状況

■ プロフェッショナル・サービス（ProS）の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・通信業における基盤案件の縮小

・金融業におけるプライベートクラウド案件の拡大

（単位：百万円）

区分 / 業種	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
通信業	547	85.6%	93	83.3%	17.0%
金融業	205	117.5%	24	69.6%	11.8%
その他	52	64.5%	9	59.8%	17.3%
小計	805	89.9%	126	78.2%	15.7%

Ⅳ. 主要顧客別売上高推移

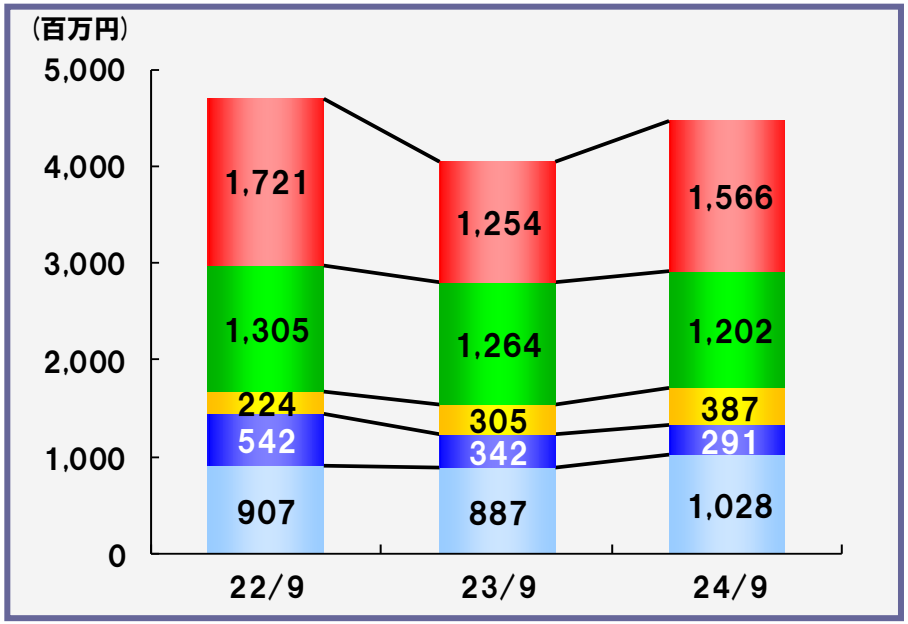
（単位：百万円 ）

顧客＼期別	22/9	23/9	24/9		
			金額	構成比率	前年同期比
野村総合研究所	1,538	1,134	1,348	30.1%	118.9%
富士通	831	769	633	14.2%	82.4%
イオンアイビス	224	305	387	8.6%	126.6%
富士通アドバンストソリューションズ	153	168	295	6.6%	175.4%
みずほ情報総研	542	342	291	6.5%	85.1%
NRIネットコム	183	119	214	4.8%	179.4%
かんぽシステムソリューションズ	82	73	117	2.6%	161.5%
HBA	80	50	93	2.1%	183.8%
東証システムサービス	80	91	92	2.1%	101.0%
富士通システムズ・ウエスト	69	82	91	2.1%	110.8%

Ⅳ. 主要顧客別売上高推移

■ 顧客グループ会社 に対する売上高推移

● 売上高の推移



● 売上高概況

～主要2グループの売上高が増加～

・NRIグループにおいて、流通業および金融業向けSISが増加。

・富士通グループにおいて、通信業向け基盤案件が減少するも金融業向けプライベートクラウド案件の新規受注により全体として微減。

・イオングループにおいて開発案件が増加

・みずほグループにおいて更改案件が終了に伴い微減

NRIｸﾞﾙｰﾌﾟ計　富士通ｸﾞﾙｰﾌﾟ計　ｲｵﾝｸﾞﾙｰﾌﾟ計　みずほｸﾞﾙｰﾌﾟ計　その他　（単位：百万円）

顧客＼期別	23/9		24/9		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年同期比
NRIグループ	1,254	30.9%	1,566	35.0%	124.9%
富士通グループ	1,264	31.2%	1,202	26.9%	95.1%
イオングループ	305	7.5%	387	8.6%	126.6%
みずほグループ	342	8.5%	291	6.5%	85.1%
グループ4社合計	3,167	78.1%	3,448	77.0%	108.9%

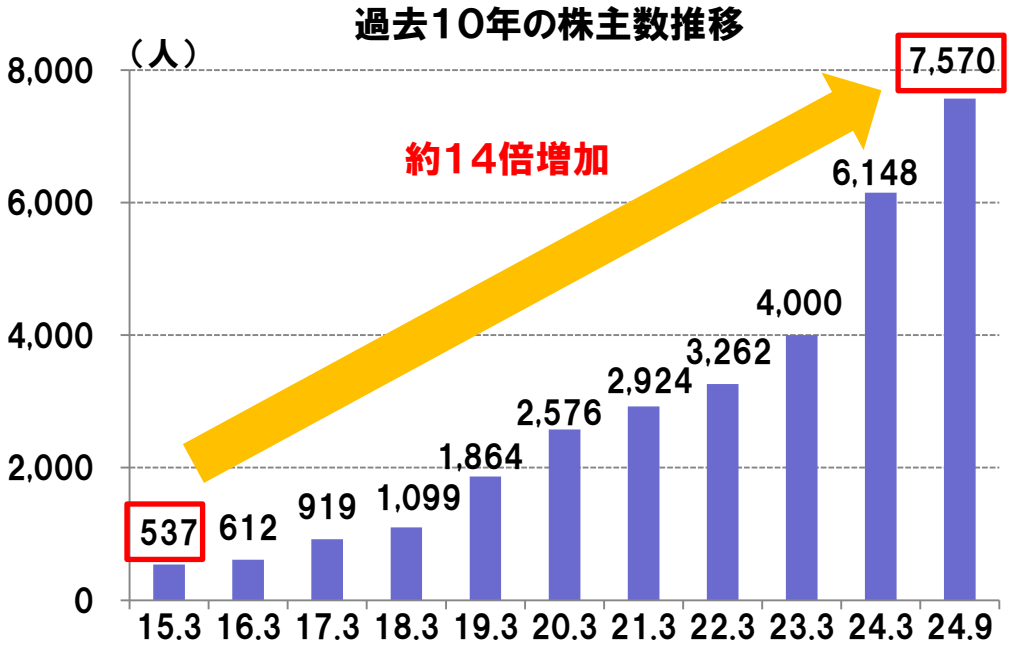
Ⅴ．経営トピックス

■ おかげさまで、当社は上場10周年を迎えます

おかげさまで、本年10月30日をもちまして、当社は上場10周年を迎えます。
これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の日頃のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

株主数は10年前から約14倍まで増加することができました。また、時価総額については、約2倍に拡大いたしました。

今後も引き続き、あらゆるステークホルダーのご期待に添えるよう、企業価値の向上に努めてまいります。



■ 個人投資家向け説明会を開催いたしました

9月19日に、野村IR主催の合同個人投資家向け会社説明会「企業IRセミナー」を開催いたしました。個人投資家向け説明会は昨年に引き続いての開催となり、約210名の方々にご参加いただきました。



社長より、事業内容や当社の強み、中長期経営ビジョンなどについてご説明させていただきました。

なお、会社説明会の資料および音声をインターネット上で配信しており、野村IRのサイトからご視聴いただけます。
URL ： http://www.net-ir.ne.jp/setumei/e23351209/mms/index.html
※ 当社ホームページに掲載しているリンクから、上記リンクへ移動することもできます。

Ⅵ. 通期業績見通し

（単位：百万円）

区分＼期別	24/3（実績）	24/9（実績）	25/3（見通し）	前期増減	前期比
売上高	8,431	4,476	9,000	+568	106.7%
営業利益	523	264	620	+96	118.4%
営業利益率	6.2%	5.9%	6.9%		
経常利益	533	246	630	+96	118.1%
経常利益率	6.3%	5.5%	7.0%		
当期純利益	117	132	350	+232	297.2%
当期純利益率	1.4%	3.0%	3.9%		

◆ 業績見通し

平成25年3月期第2四半期の売上高は、システムインテグレーション・サービスにおける金融業向け案件および流通業向け案件を中心に拡大し、概ね順調に推移しております。

また、第3四半期以降においても金融業および流通業を中心に拡大し、今後も新規案件の受注および既存プロジェクトの範囲拡大に努めていくことで上記計画の達成を見込んでおります。

Ⅵ. 通期業績見通し

■ マーケット別売上高見通し

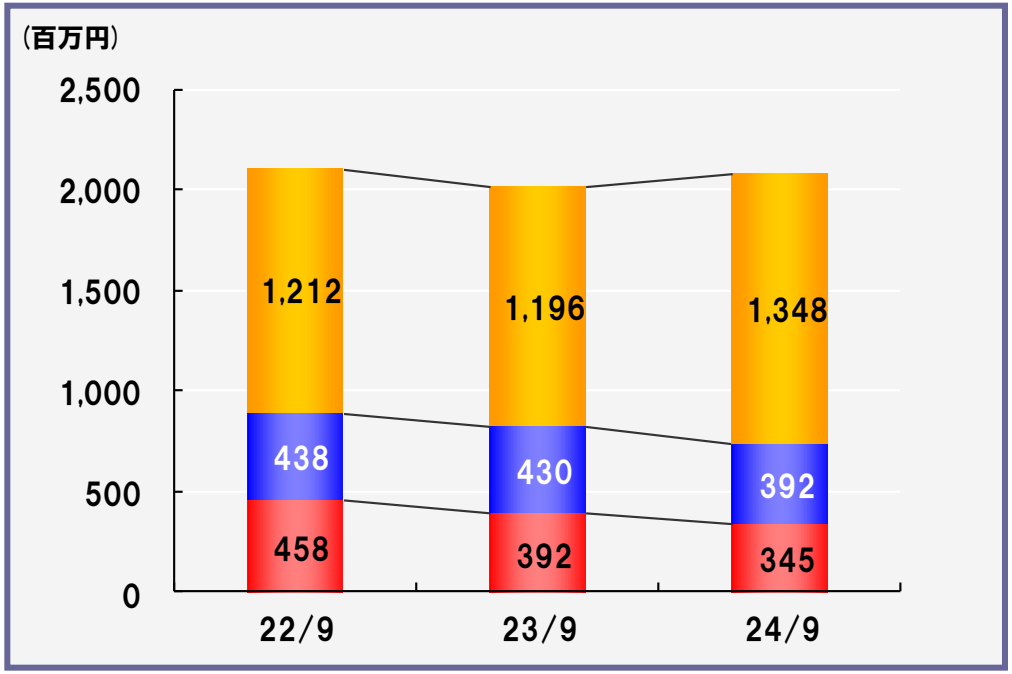
（単位：百万円）

品目	業種	24/3 実績	24/9 実績	25/3 見通し	要因
SIS	金融業	2,531	1,340	2,980	銀行・保険案件が拡大
	流通業	1,199	696	1,570	流通業向け基幹業務システム構築案件の拡大
	通信業	403	157	450	電気通信事業者向け案件が堅調に推移
	その他	1,046	684	970	
小計		5,180	2,878	5,970	
SOS	流通業	903	421	760	流通業向け基幹業務システム案件がSISに展開
	金融業	247	130	200	生命保険会社向け案件がSISに展開
	通信業	54	34	140	電気通信事業者向け案件が拡大
	その他	355	206	500	
小計		1,560	792	1,600	
ProS	通信業	1,136	547	790	通信キャリア向け基盤案件の縮小
	金融業	369	205	300	銀行向け基盤案件の縮小
	官公庁	43	15	40	中央省庁向け基盤案件が横ばいにて推移
	その他	140	36	300	
小計		1,689	805	1,430	
合計		8,431	4,476	9,000	

Ⅵ. 通期業績見通し

■品目別受注状況

受注残高の推移



受注の動向

平成25年3月期第2四半期におきましては、SISにおける金融業および流通業を中心に、新規案件の受注および既存プロジェクトの業務範囲が拡大しております。

これにより、受注高・受注残高が共に回復いたしました。

（単位：百万円）

品目＼期別	23/9		24/9			
	受注高	期末受注残高	受注高	前年同期比	期末受注残高	前年同期比
システムインテグレーション	2,350	1,196	2,866	122.0%	1,348	112.8%
システムアウトソーシング	820	430	824	100.5%	392	91.1%
プロフェッショナル	899	392	728	81.1%	345	88.0%
システムソリューション（合計）	4,069	2,018	4,419	108.6%	2,086	103.3%

CUBE SYSTEM

株式会社 キューブシステム

http://www.cubesystem.co.jp

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。